

日時	4月12日(金)3限	教科書	<i>New Horizon English Course 3 (Unit 0)</i>
クラス	3年2組	本時の目標	Asami のレポートを聞いてコメントしよう。
授業者	財部裕一郎	本時の狙い	生徒が目的・場面・状況が表すことについて理解し、それらを理解することがコミュニケーションにおいてなぜ大切なのかを理解する。
教科	英語		

授業の流れとポイント (白いふきだし：発言、黄色のふきだし：ポイント)

0. Quizlet で 2 年生の単語の確認



2分前学習で Quizlet を用いて単語の復習をする。
→自律的学習へつなげる。
※Quizlet について詳細はこちらから→<https://quizlet.com/jp>

1. 授業の流れの確認



1年間の授業の流れを確認する。本時の狙いである「目的・場面・状況」について、生徒とやり取りをしながら確認する。
☆英語科の研究として、生徒自身が目的に応じて情報や意見などを発信するまでの方向性を決定できるようになることを目指している。

2. 本時の導入 (What is Asami doing?)



Asami の状況を捉えさせることに加え、これまでの Asami の情報を振り返って共有する。(例) She wants to be a translator. など

本時の教科書の内容 (Asami が言語について調査した内容をクイズにしている場面) について Kahoot! を用いて生徒に体験させる。



実際にクイズを体験させることを通して、本文理解を促す。
また、適宜クイズの本文をリピートさせ、発音と意味のつながりを意識させる。

3. New words の確認



デジタル教科書を用いて新出語句の確認を行う。Quizlet で行うこともある。

4-1. 目的・場面・状況の確認



目的・場面・状況って何だろう？
 場面はどんなところで…。今回なら in an English class & talking. 状況というのは、①Asamiと②自分（聞いている人）つまり、誰が誰に対して話しているか。

What does Asami want to tell you?



I think Asami wants to tell the history of languages because….

Do you agree with A kun's idea?

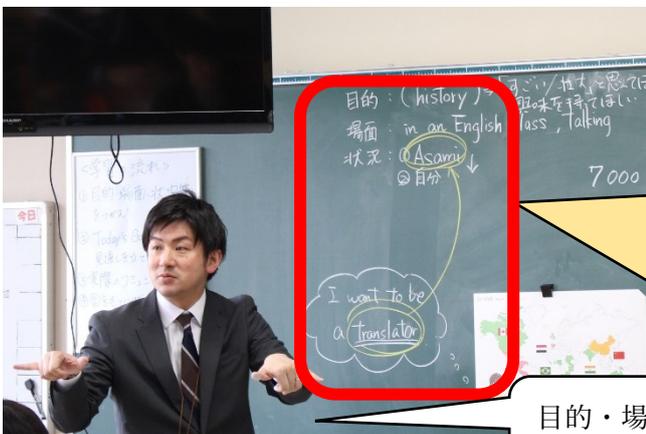


I don't agree with your idea because she talked about the number of the languages.

実際にクイズに答えた経験をふまえ、Asamiが伝えたかったことについて、本文の内容をふまえて考えさせ、ペアから全体で意見交換させる。
 →Asamiの目的に生徒の意識が向かうための工夫

4-2. 教師のまとめ

Asamiは言語の歴史などについてクイズを作ったことで、みんなにどんなことを考えてほしかったのだろう？



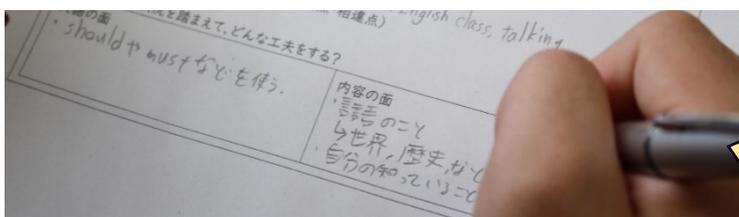
導入時にAsamiのことについて振り返ったことから、She wants to be a translator.という情報を提示し、このことがAsamiの状況（言語について調査したことを伝える）に関連していることを整理している。

→生徒がAsamiの目的に気づくための工夫

目的・場面・状況によって話す内容が変わってくる。だから、目的・場面・状況が大切なんだね。

5. 活動の見通しを立てる

英語の面と内容面での工夫点をまとめてみよう。



内容面について、目的・場面・状況をふまえた上で、Asamiが言語について伝えたかった思いを受けて、話を深めている姿が見られた。